

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
51211	(簡水・中島)施設更新・改良事業	公営企業局	中島水道管理室	2
51212	(簡水・中島)業務委託等	公営企業局	中島水道管理室	3
51212	(簡水・中島)修繕等(中島水道管理室分)	公営企業局	中島水道管理室	4
51212	(簡水・中島)補償	公営企業局	中島水道管理室	5
69999	(簡水・中島)その他の支出(動力費、薬品費)	公営企業局	中島水道管理室	6

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当G	-	連絡先	997-0610	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	伊藤 幸治	リーダー	山本 次弥	担当	矢野 尚也	

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)施設更新・改良事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
51211		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	根拠法令	水道法第22条の4、松山市簡易水道事業経営戦略				
政策	快適な生活基盤をつくる		-	-	-	-	
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持						
取組みの柱	施設の建設改良						
目的・背景	施設の老朽化によって経年劣化が生じており、突発的な故障が発生するおそれがあるため計画的な更新改良を行う。						
対象・内容	施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等をみながら更新改良を行う。						

2.事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道資本的支出	項	簡易水道建設改良費	目	浄水施設費ほか
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】	中島簡易水道施設更新工事		35,681
予算(千円)	事業費計	80,072	64,672	78,268					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
一般財源	80,072	64,672	78,268						
決算(千円)	事業費計	17,857	35,681			主な取組内容【R5】	・津和地浄水場薬品注入設備の更新 ・神浦浄水場ほか計装機器の更新		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	17,857	35,681						
(執行率)	22%	55%							
人役	正規職員	0.8	0.8	0.8		特記事項	突発的に改修する案件が少なかったことに加え、施設点検の結果を考慮し、一部計画を見直したため。		
	その他								
	合計	0.8	0.8	0.8					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	更新工事件数	目標	3	3	3	4	早期での発注を行い、無理のない工期を設定することで、計画どおりに更新を進めることができた。	
		実績	1	3				
	現状維持	件	達成率	33.3%	100.0%			
成果指標	設備等の故障による断水回数	目標	0	0	0	0	設備の故障によって断水が発生することなく、水の供給を継続できた。	
		実績	0	0				
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%			
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	早期での発注を行い、無理のない工期を設定することで、計画どおりに更新を進めることができたため。						
課題	老朽化した施設が多く、軽微な故障も発生しているため、大規模な施設事故が起きないように、現場に応じた計画の調整が求められる。			今後の方向性	一部見直し	左記の理由	設備の劣化状況を確認し、優先順位を検討する等、更新計画を見直す必要がある。	

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当G	-	連絡先	997-0610	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	伊藤 幸治	リーダー	山本 次弥	担当	矢野 尚也	

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)業務委託等		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
51212			各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】			-	-	-	-	
政策	快適な生活基盤をつくる							
施策	上水道等の整備		根拠法令	水道法第22条の2、松山市簡易水道事業経営戦略				
主な取組	上水道等の建設・維持							
取組みの柱	施設の維持管理等							
目的・背景	民間のノウハウを活用するなど経営の効率化が必要となるため、専門業者等に委託することにより効率的効果的な業務遂行を図る。							
対象・内容	施設の維持管理や産業廃棄物等に関する業務を専門業者等に委託し、適切に業務遂行されているか管理監督業務を行う。							

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか		
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】	設備点検委託(海淡・窒素分)	23,688			
予算(千円)	事業費計	60,573	53,551	86,410						施設保守・設備点検委託	11,851
	国費・県費										
	市債										
	その他										
	一般財源	60,573	53,551	86,410		施設管理委託	10,387				
決算(千円)	事業費計	49,038	51,923			主な取組内容【R5】	・海水淡水化設備、窒素除去装置の点検 ・中島地区簡易水道施設の点検、維持管理				
	国費・県費										
	市債										
	その他										
	一般財源	49,038	51,923								
	(執行率)	81%	97%								
人役	正規職員	2.0	2.0	2.0		特記事項					
	その他	0.8	0.8	0.8							
	合計	2.8	2.8	2.8							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	設備故障に起因する断水回数	目標	0	0	0	0	安全で安心できる水の安定供給ができています。		
		実績	0	0					
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	浄水場等の施設機能を健全な状態に保ち、安全で安心できる水の安定供給ができたため。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	今後も安全で安心できる水の安定供給を継続する。		

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当G	-	連絡先	997-0610	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	伊藤 幸治	リーダー	山本 次弥	担当	矢野 尚也	

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)修繕等(中島水道管理室分)	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
51212		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	根拠法令	水道法第22条の2、松山市簡易水道事業経営戦略				
政策	快適な生活基盤をつくる		-	-	-	-	
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持						
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	中島地区簡易水道施設の老朽化が進む中で、安定的な水運用が必要であるため、設備を計画的に修繕する。						
対象・内容	施設、設備の設置及び更新時期から計画を立て、現場状況等を確認しながら修繕を行う。また、突発的に発生した故障に対し、早期修繕を行う。						

2.事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費ほか			
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費 (千円) 【R5 決算】	突発修繕(海淡・窒素分)		4,404			
予算 (千円)	事業費計	17,893	32,769	26,483						突発修繕		3,617
	国費・県費									ろ過砂入替工事		2,566
	市債											
	その他						主な取組 内容 【R5】	・海水淡水化設備、窒素除去装置の修繕 ・水道設備の修繕 ・大浦第1浄水場ほかのろ過砂入替				
一般財源	17,893	32,769	26,483									
(執行率)	82%	51%										
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記事項	濁水により、海水淡水化施設を停止することができなかつたため、発注予定の工事を中止したため。					
	その他	0.2	0.2	0.2								
	合計	0.7	0.7	0.7								

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
成果 指標	故障発生後の1ヵ月以内 対応率	目標	100	100	100	100	早急な対応をし、断水をするこ がなかった。		
		実績	100	100					
	現状維持	%	達成率	100.0%	100.0%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業 評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	故障発生時、水運用への影響を考慮し、対応が必要な場合は、早急に修繕工事を依頼・実施し、断水することなく継続して水を供給できたため。							
課題	特に無し			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	安定的な水運用を行うため、引き続き、故障発生時には早急な対応を行っていく。		

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当G	-	連絡先	997-0610	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	伊藤 幸治	リーダー	山本 次弥	担当	矢野 尚也	

1.事業概要【Plan】

事業名	(簡水・中島)補償	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
51212		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】						
政策	快適な生活基盤をつくる						
施策	上水道等の整備						
主な取組	上水道等の建設・維持		根拠法令				
取組みの柱	施設の維持管理等						
目的・背景	浄水処理に必要な原水を地元管理のため池等から取水し、水道水の安定供給を行う。 浄水場等の建設時に取水権利者と覚書等を交わしている。						
対象・内容	覚書等に基づき、取水権利者に対して取水の補償を行っている。						

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度					
予算 (千円)	事業費計	660	660	660		主な経費 (千円) 【R5決算】	農業用水の購入費		213
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	660	660	660					
決算 (千円)	事業費計	398	365			主な取組内容 【R5】	・神浦大池の取水		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	398	365						
	(執行率)	60%	55%						
人役	正規職員	0.2	0.2	0.2		特記事項	補償が発生しない事案があったため。		
	その他								
	合計	0.2	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	水利補償件数	目標	4	4	4	4	水不足にならないよう、水利補償の契約を継続している。		
		実績	4	4					
	現状維持	件	達成率	100.0%	100.0%				
成果指標	長期的な取水設備の停止回数	目標	0	0	0	0	取水が滞ることがないように、日々、取水設備の維持管理に努め、水運用に支障をきたすことがなかった。		
		実績	0	0					
	現状維持	回	達成率	100.0%	100.0%				
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	取水量の監視を行い、事前に設備等の不調を察知して現場対応に当たり、水運用に支障をきたすことがなかったため。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	浄水処理に必要な原水を確保し、水道水の安定供給を行うため、引き続き、覚書等に基づく補償を行っていく。		

令和6年度 松山市事務事業シート（令和5年度実績分）

部局等名	公営企業局	課等名	中島水道管理室	担当G	-	連絡先	997-0610	
部長等名	藤岡 徹	課等長名	伊藤 幸治	リーダー	山本 次弥	担当	矢野 尚也	

1.事業概要【Plan】

事業名 69999	(簡水・中島)その他の支出(動力費、薬品費)	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	その他		-	-	-	-	
施策	その他						
主な取組	その他	根拠法令	松山市簡易水道事業経営戦略				
取組みの柱	その他						
目的・背景	事業に要する浄水場等施設の動力(電力)費、浄水処理用の薬品費等を支出する。						
対象・内容	動力(電力)及び薬品に関する契約業者に対して、事業に要した動力(電力)費、薬品費の支払いを行う。						

2. 事業実施【Do】

		会計	簡易水道事業会計	款	中島地区簡易水道事業費用	項	営業費用	目	原水及び浄水費
事業費/財源		令和4年度	令和5年度	令和6年度		主な経費(千円)【R5決算】	動力費		9,113
予算(千円)	事業費計	15,817	21,140	20,158			薬品費		3,953
	国費・県費						動力費(海淡水)		3,667
	市債								
	その他								
一般財源	15,817	21,140	20,158						
決算(千円)	事業費計	16,927	16,733			主な取組内容【R5】	・水道施設の運転に伴う動力費 ・浄水処理に必要な薬品費		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	16,927	16,733						
(執行率)	107%	79%							
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記事項			
	その他								
	合計	0.5	0.5	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和5年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	水質基準不適合率	目標	0	0	0	0	施設の維持管理を適切に行い、年間を通じて水質基準を満たすことができた。		
		実績	0	0					
	現状維持	%	達成率	100.0%	100.0%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	気温や水温といった環境の変化に合わせて、施設の維持管理を適切に行い、毎月の採水試験で水質基準を満たすことができ、安全な水を供給し続けることができたため。							
課題	特に無し			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	安全な水を供給し続けるため、引き続き、環境の変化に合わせ、施設の維持管理を適切に行っていく。		